



2 講演についてお答えください。

(1) 講演の内容について該当するものを○で囲んでください。

とてもよかった   よかった   普通   よくなかった   とてもよくなかった

**【回答結果】**

とてもよかった	34名
よかった	44名
普通	5名
よくなかった	0名
とてもよくなかった	0名

(2) 講演についての御意見・御感想を記入してください。

**【回答結果】**

- ・様々な手法を知ることができ、よかったです。
- ・特別支援学校での啓発指導がとても難しいと感じた。ロールプレイを考えています。
- ・どのように授業で行えば良いのか、今日の講演をきくことによってヒントをもらった気がします。今までの授業では、講演の話におきかえると、"×"になることが分かりました。
- ・主権者教育にはアクティブラーニングなど生徒の活動を生かした方法がよいと思った。争点を焦点化すると理解等が増え、単純化から投票率増につながることを知った。
- ・障がいのある学校の取り組みも知りたかったです。
- ・主権者教育の全体像が見えて大変参考になった。
- ・社会科専門ではないため、公民的な知識のない状態での参加であり、理解もままならなかった部分もあったが、主権者教育に必要性和教師に求められる技能、具体的実践に初めて触れることができた。
- ・要点がまとまっている資料と説明が有り難かった。県外の状況が垣間見えたので参考になった。
- ・講師の先生のお話はとても良かったと思います。ただ、自分にとって響かなかった。
- ・「〇〇教育」が入ってくると必ずと言っていいように現場は混乱します。学校に「主権者教育」を丸投げしてはいけません。(前線に立つことは覚悟しています。)
- ・主権者教育の最先端にいらっしゃる藤井先生の、現場での実践をもとにした講演が聞いて、大変参考になりました。持ち帰っていかしていきたいです。
- ・正論である。もっともな話の内容(講演)だ。しかし、聞き手の心におちてこないのはどうしてだろうか?(主権者教育にうといからか?)批判しているつもりはありません。ありがとうございました。
- ・貴重な経験・お話をありがとうございました。

- ・主権者教育の必要性は強く感じているのですが、現実の業務の中でどこまで扱えるのか心配である。公民科目は2単位で他にも教えなければならない中で主権者教育をどれだけ指導できるのか、公立・公平をどうたもつのか、結果、自主規制に流れるのではと心配である。
- ・現場での実践事例に基づく講演だったので実践にあたってのポイント・注意点が分かりやすかったです。特に「政治的中立性」をどうとらえるかをお話いただいととても参考になりました。
- ・"現実の政治を学ぶ必要がある"という点、実践的な方法についての講演内容で、勉強になりました。
- ・これから授業の中でどう主権者教育をすすめていくのか、心配していましたが、先生のご講義で整理できたとし、安心することができました。教科で共有していきます。
- ・特支では、どのような主権者教育を行ったらいいかやはりむずかしいなあと感じました。
- ・主権者教育の創意工夫・実践例を具体的に拝聴できた。また、配慮をしなければいけない事柄がある程度わかった。とても勉強になりました。学校へ持ち帰って報告し実践していこうと思います。ありがとうございました。
- ・主権者教育の具体的な実施方法、注意点がきちんと聞いてよかった。
- ・考える材料がたくさんもらえました。注意深く実践を重ねていきたいと思います。現実につながる実践ができるよう教材研究を深めていきたいです。ありがとうございます。
- ・主権者教育に関しては、はじめてであったので良かった。具体的にどうするのか、体験（模擬投票）などでは弱いのかなと感じたし、よりよい市民。国民を育成するために日々、努力していきたい。
- ・"主権者教育"と言われても何なのか、これまでわからなかった。今回の藤井先生の講演で内容の把握からノウハウまで知ることができた。今後、色んなことに注意をしながら取り組んでいきたい。
- ・対立軸を立てること、中立（公平）的立場で、さまざまな角度から問題を考えさせることなど、授業を通して、生徒に主権者として政治について深く考えるきっかけをつくるヒントをいただいた。今日学んだことを授業でも活用していきたい。
- ・知的障害の生徒への主権者教育やアプローチ方法も聞きたかったです。
- ・中立性の確保について、授業の中での教師の考え方（意見）求められた際の言動についてはもう少し詳しく知りたい。→県の教育庁がどう考えているのか全く分からない。
- ・知識理解をさせながら、特に知的障害を持っている子どもたちに主権者教育をしていく事はなかなか難しい事だと思いますが、藤井先生の話から体験することで、思ったよりも自分のこととして考えることができるのかも・・・と色々ヒントが得られたので良かったです。
- ・中立性の考え方についてよく分かりました。授業の中でも意識して教授していきたいです。
- ・新しい取り組みなのでもっとよく理解を深めたい。まだ、イメージがつかない。
- ・非常に参考になった。政治的中立性について、迷いもあったが公平さを意識して授業を展開していきたい。

- ・主権者教育を行う上でとても参考になりました。個人的には主権者教育を行う上での教師のふるまい方が勉強になりました。「中立」と「意見を言わない」というのが全然違うと感じました。
- ・主権者教育について、丁寧に説明していただき勉強になりました。
- ・具体的事例（政治的課題）を授業に取り入れる際の留意点が良く理解できた。
- ・選挙期間中と期間外に出来ること出来ないことを意識する機会となった。「中立」とは、公平であるということや「中立でないこと」をしないということが肝心だと気付いた。
- ・現場で実践したことや、具体的な手法など大変勉強になりました。前向きに取り組んでいこうと思います。
- ・話が非常にわかりやすく、実践上の注意点など明確に理解できました。
- ・主権者教育の考え方や実施方法、中立性としての発言を教師の立場から話してもらいました。主権者教育はこれから考えていくものと知りました。
- ・主権者教育について、とても実践的な取り組みがきくことができ、勉強になりました。私も取り組んでみたいです。
- ・とても勉強になった。ぜひ、現場でためしてみたい。
- ・主権者教育について具体的に考えることができました。公正な判断、健全に批判する力について考えることができました。中立の難しさを改めて考えました。
- ・政治的問題に対して、生徒から「先生はどう思うの？」と聞かれた際の対応の仕方を教えていただいて参考になりました。両論を併記し、自らに考えさせる。生徒の後ろには保護者がいるので、それを見越した対応にも気を付ける。
- ・わかりやすかった。
- ・全国的には良かったと思いますが、沖縄の歴史、沖縄（アメリカ世から大和の世）の流れから話をするのはむづかしいか？石垣、与那国、現実問題むづかしい!!
- ・「現実の政治を子どもたちに教えていたのだろうか？」この問いに対し、Yesとは言えない。政治は生活であるから、リアルなことも伝えるべき、でも夢をこわさないだろうか？とか。また、教員の政治的中立を意識すると、最も最適な中立は、やはり、「政治の仕組みを教える」ことになってしまう。…難しい…。
- ・具体的、実践的内容で解り易かった。
- ・中立性の説明がわかりやすくとても良かったです。生徒から先生はどう思うのと意見を求められることもありその回答方法にとまどうところもありましたので大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・「主権者教育」が何なのかわからなかったが、明確になった。自分自身が授業で行っていることも広い意味で「主権者教育」であるということも確信できたのでよかった。ありがとうございました。
- ・模擬選挙等を行っているが、日頃から感じていた問題点を解決できる手法を学ぶことができました。大変参考になり、感謝しています。ありがとうございました。
- ・争点がカンタンだと投票率がアップするというお話がありましたが、個人的には争点が単純化すること・させることは危険なことだと考えています。私たち教員は複雑な争点であっても、それを考え、考えさせ投票に結びつけることが大切ではないかと考えます。
- ・藤井先生が専門的な知識が豊富で勉強になった。

- ・現場でどのように授業していくか参考になった。他の教員にも伝えます。
- ・受動的にならず、能動的な考えで行う。
- ・いつも藤井先生の山川の参考書を使っています。まさかご本人に会えるとは思いませんでした。主権者教育の第一線でご活躍されている先生の講演を拝聴できとても光栄でした。期末のテスト期間、成績処理中ということもあり、先生方の雰囲気重たかったのが少々残念でした。今日学んだことを持ち帰り、早速実践したいと考えます。
- ・話し方が楽しくて明るい感じで良かったです。いかにも政経の先生という感じでした。実際の授業でどうやればいいのか具体的でわかりやすかったです。
- ・アクティブラーニングがこれからは必要だとこれまで以上に感じた。
- ・選挙啓発の話やワークショップでは今まで知らないことが発見できたのでとても良かった。
- ・実際の現場での事例を通して、とてもわかりやすく、学校に戻っていかされる内容でした。
- ・学校や授業の中でどのように主権者教育を行っていったらいいのか、その方法論を学ぶことができた。
- ・中立性に対する注意点等を再確認できたので良かったです。講演を聞いて今後授業等の実践にどうつないでいくか大いに参考になりました。
- ・中立性を意識する必要性を再確認できた。
- ・実践的な内容でわかりやすく、勉強になりました。中立性の内容が聞いてよかったです。
- ・中立について、物事についてはちゃんと伝えることも必要だと感じたし、とても勉強になりました。
- ・元高校教師としての実践的なお話が聞いて大変参考になりました。
- ・分からないこともあったので、講演の意義はあったと思う。理解しやすく伝えようとしている姿がありがたかった。初めに、この研修の目的・意義について選管からあってしかるべきだと思う。
- ・政治的な中立性については、確固たるスタンスを持てるようになりました。異なる意見
- ・多様な考えをみんなが語り理解しあえるような経験を授業の中でできたら良いなと思います。
- ・教科のみで実施することに少し困難を感じていましたが、本日紹介された事案（総合学習で行う）等がとても参考になりました。
- ・政治的中立が学校現場に求められるということで最近では教育活動を行う際にも気にかけてながら取り組んでいましたが「中立」→「公平」に置き換えることでノドにつかえていたものがストーンと落ちて自分なりに気持ちが楽になりました。
- ・30年間教壇に立っている自信と実践例の豊富さがオーラとして伝わってきました。藤井先生の著書を読んで勉強してみます。そして授業内容等をどう変えるかを考えます。ありがとうございました。

3 ワークショップについてお答えください。

(1) ワークショップの内容について該当するものを○で囲んでください。

とてもよかった よかった 普通 よくなかった とてもよくなかった

**【回答結果】**

とてもよかった	26名
よかった	43名
普通	11名
よくなかった	2名
とてもよくなかった	0名

(2) ワークショップについての御意見・御感想を記入してください。

**【回答結果】**

- ・主権者教育の視点を考える事ができた。
- ・スライドの資料もプリントであるともっとわかりやすかったと思います。
- ・実際に自分がワークショップすることで、生徒の立場も分かり、どのような点を改善していけば良いかが少し分かった。
- ・皆さんの意見をまとめるのが難しかった。動きのある授業をどう取り入れるかが課題だと感じた。
- ・財政問題についてのワークショップを行ってみてリーダーを立てないだけで、話が進まないことが分かりました。今後の授業のやり方で考えさせられました。とても良かったと思います。
- ・とても考えさせられる内容でした…。また「おぜんだて」リーダーが決定しているところではなかったので、すごく話し事のつたえ方、時間がかかってしまいました。ワークショップがワークではなく振り返りがとても重要だとわかりました。
- ・今回は県立の普通学校がメインで、特別支援学校でできるヒントは少ないように感じました。できれば色々な障がい種の学校でどのようにしようかこれから先も悩みます。何かヒントのあるワークショップをしてくれることを希望します。
- ・話し合う時間がもっとあればさらに有意義な時間になったと思う。
- ・講師の2人の先生方の日頃の実践・研究が聞けて参考になった。
- ・ワークショップを体験したことで、話し合いをすることの難しさを感じることができた。自身の意見を述べることのできない生徒の背景に配慮しながら教育活動として主権者教育に取り組むために重要な事柄も学ぶことができ有意義だった。
- ・指導する立場に立つ課題がよく見えた。生徒に降ろすときにどうか、今後とも考えていきたい。

- ・講師の先生のお話はとても良かったと思います。ただ、自分にとって響かなかった。
- ・合意形成は、正解を出すものではない。合意という違う解（AでもBでもない）が見いだされるものである。
- ・なれないタイプの進め方でシーンとなった時間も長かったですが（笑）。自分でも学んで授業に取り入れたいです。
- ・講師の話も正論である。しかしどこかの本の解説であり心に響かない（すいません）。何故であろう？批判しているつもりはありません。お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・最初に自己紹介をせずに始めてしまったので、自己紹介を行ってからだともう少しスムーズに進められたかと思いました。
- ・ワークショップ前・後の説明は、資料がなく、何について話しているのか、進度もわかりにくかったので、資料を準備していただきたかったです。また、時間も留意した上で進行していただきたいです。特に定時制は、研修会後授業があるので、延長は困ります。
- ・グループによって温度差があったと思う。「アイスブレイキング」のために自己紹介や議長を決めて等があればもっとスムーズに議論には入れたのでは。（←途中で書いてしまいました。振り返りのための、必要な進行だったんですね。）すべて準備されたモノよりも次に自分が授業で使うならと考えることができました。ありがとうございました。
- ・生徒がワークショップに参加したら、どういう点でとまどうのか実際に体験することができた。そのもつ意義（対話に参加する、促すスキルを身につけさせることも大切、など）や教師としてどういうポイントに気をつければよいのか、とても分かりやすかったです。
- ・いろいろな意見があり、参考になりました。
- ・講師からの話をもう少し聞きたかった。ワークショップの進め方おもしろかった。初めはとまどったが、意図があったのですね。
- ・ワークショップの時間、長かったです。これが社会と言われるとそれもそうかなと思うのですが教員が集まったら、同じような話になります。何となく、そんな話で終わってしまって、もったいなかった。その後のこのワークショップの説明がためになりました。スライドの資料、欲しかったです。話し合いに使った資料は良かったので、自分の学校に合わせて教材作りしてみようと思いました。
- ・多くの先生方の貴重な考えを聞くことができ、とても勉強になりました。ワークショップを進めるにあたり、自分のスキル不足が目に見えたので、しっかりとスキルと知識を持った上で、生徒へのワークショップを行っていきたいと思います。
- ・初対面でのワークショップをする難しさを感じた。対立軸を作って導入に用いることでワークショップがより深められる。合意形成に導くための手立てを講ずることの難しさを感じた。
- ・ワークショップのテーマと、作業過程が乖離していて議論と結びつけにくかった。金城さんvs比嘉さんとワークショップの目的
- ・時間がもう少し欲しかったです。今回だけで、終了するのではなく、何回か行って欲しいです。参考になりました。ありがとうございました。

- ・合意形成するという点では、このような研修は多くあるので、主権者教育にもう少し絞って有意義なものにしてほしい。
- ・"税"について多種多様な意見を聞くことができた。
- ・生徒にただ単に考えを述べることで満足させず、ふり返り、考えを深める時間を大事にさせたい。その中で、生徒が自分の意見を安心して述べられるような雰囲気を作れるよう努めていきたい。また、生徒自身にも、より良い課題解決のためのスキルを育てていきたい。
- ・ワークショップの時間がもう少し欲しかった。とてもいい内容でした。自分自身の教材研究に今後いかしていきたいと思います。
- ・時間が限られており、振り返りや、分析が説明不足の点が残念→パワーポイントの資料も配付して欲しかった。
- ・対立する題をたてて実際に話し合ってみましたが、内容を分解して考えることで話しやすいし、自分の考えをまとめやすいと感じました。
- ・教師のレベルにいかがだったでしょうか。
- ・グループで話し合うことで、自分とは違った意見もたくさんありましたが、理由を聞いてみると、なるほどと納得できる部分もあり勉強になりました。
- ・最後のスライドの資料が欲しかった。
- ・自分の意見を殺さず、相手の意見を尊重するアサーションのスキルとも通じると感じた。今後の実践にいかします。
- ・実際にワークショップをすると、グループ学習をしている生徒の気持ちがよく分かりました。「生徒は教師の顔色をうかがいながら考える」というのは正しいと思いました。
- ・楽しく学ぶことができました。
- ・多様な意見を発露させ、なおかつ合意形成を図る授業実践を体験できた。自分の授業改善にいかしていきたい。
- ・徐々に打ちとけ、和やかな雰囲気、色々な意見を聞くことができました。是非、学校でも実践していきたいと思います。
- ・ワークショップの方法や、生徒への介入方法など具体的に学ぶことができました。
- ・考えをまとめ、話し合い、合意までするのは難しい。色々な意見をまとめる能力が主権者教育に役立つ。
- ・実際の授業の流れが体験できたこと、同じ教員としての意見が聞けたこと、ワークショップの課題（生徒の立場）を体験できたことがよかったです。ぜひ、中高生の実際の授業の場を見たいですし、自分でも取り組みたいです。
- ・解説のプリントがいただければ、もっと良かったと思います。（スクリーンに映されたもの）
- ・多くの先生方の意見が聞いてよかった。※スライドの資料がほしかった。
- ・グループで議論の進め方・焦点の当て方・アドバイスの仕方を学ぶことができました。
- ・財政について、多くの先生方の意見が聞いて参考になりました。ワークショップを実施する際の注意点をふまえ、授業に取り入れていきたい。
- ・学ぶ主役は、やっぱり生徒。授業の主役は生徒じゃないとね。教師が主役ではダメだね。



- ・資料がよくできていて、とてもワークショップに入れた。色々とトラップがあり、トリッキーで案づくりで努力してくれてありがとうございました。
- ・シチズンシップ、ファシリテーション能力、合意形成。社会科の学びには、欠くことができない三要素ですね！
- ・これからの授業実践に役立てたい！
- ・実践を行うことで生徒の気持ちがよくわかった。扱う教材をどうするかは大切だと痛感した。
- ・1つのテーマにしぼってのワークショップは楽しめた。明確なテーマがあることで生徒もやりやすいだろうと感じた。18歳選挙権をしっかり意識させられるよう授業で意識したい。ありがとうございました。
- ・生徒の立場になって、考えることができた。(重要なポイント、声かけ、懸念される事項など)
- ・合意形成のプロセスを体験することができて、将来の参考になりました。
- ・日頃は、教師の立場で押しつけ型になっているが生徒側の感覚を呼び起こすことができ良かった。
- ・実践するうえで非常に参考になりました。
- ・地歴公民科の先生方なので、話し合った意見はだいたい一致することが多かった。対立意見がほとんどない。
- ・アクティブラーニングを通しての合意形成はなかなか普段の授業で取り入れにくいと感じていましたが、対立軸を作ることや、焦点の絞り方で地歴公民科の授業でも十分に行えることを感じることができました。
- ・急に話し合うのは少し気まずい感じもあったが、1人の先生がすぐ司会を引き受けてくれたので話し合いがスムーズにいきました。他の先生方の考えも聞けて勉強になりました。
- ・みんなの意見をまとめるのは大変。大変だけど議論していくのが楽しくなるように生徒との授業を展開していきたい。
- ・ワークショップでは多様な意見の交換ができたので勉強になりました。でも、よく考えられた教材であるのですが、生徒の身近な視点での予算編成があったら実際に使えるかも。
- ・導入から、ワークショップ、振り返りまで、実践で活用できる内容で学びがとてもありました。
- ・何のためのワークショップなのか論点がよくわからなかった。短い時間の中で内容が少しむずかしかった。
- ・振り返りが大事だという点がとても印象に残りました。自分自身もっと勉強してこのような授業を実践できればと感じています。
- ・ワークショップの運営方法を深める必要性を感じました。
- ・初めてのワークショップ勉強になりました。教師としての意識改革の必要性を感じました。ありがとうございました。

- ・実践を通して目的をより具体的にしたら、生徒も活動しやすくなると思うし、相手を思うこともできるので、授業でも、実践していきたい。自分自身がもっと内容を考える必要があると思いました。
- ・自分自身が体験的に理解できて非常に有意義でした。
- ・さまざまな意見が聞けて良かった。高校生の経済的に厳しい状況を教員が肌で感じているということ。学校にも他校の様子を伝えていきたい。
- ・具体的な数値（実際の金額）等を参考に話し合いを進めていたので大変良かったです。何よりも...初対面の方々と仲良くなれたのが良かったです。
- ・グループ学習の要点を学べて参考になりました。さまざまな意見が出るなかでのまとめ方を体験でき、そのイメージを持ちながら積極的に実践していきたいと感じました。
- ・教育予算増額の視点で話し合ったが、色々な考え方がある中で1つにまとめることはできなかったが、授業で取り組む際の参考にすることができて良かったです。
- ・実際ワークショップをやってみると授業で生徒をどうリードしていくかの課題が分かりました。とても勉強になりました。教師はやはり日々の学びが大切ですね。

その他の御意見等
----------

- ・特別支援学校なので、選管の見学や障害のある人のサポートを教えてほしい（周知してほしい）。
- ・今回の研修会の趣旨をあまり理解できずに来て、結局最後まで何を目的とした研修会かが良く理解できなかった。
- ・先日送られてきた副教材は何の説明もないがどう扱えということでしょうか？
- ・運営お疲れ様でした。
- ・両講師に感謝！今後の主権者教育に自信が持てました。